

## 南小学校 長寿命化改良事業の概要

### 1. 長寿命化改良事業計画について

本市の学校施設は、昭和 30 年代から昭和 40 年代にかけて、急激な人口増加に伴う児童生徒数の増加にあわせて集中的に整備が行われてきました。それらのほとんどの学校施設が建設されてから 30 年以上経過しており、全体的に老朽化または機能低下が進行している状況であるといえます。今後老朽化した学校施設の修繕や建替えに多額の費用が必要になると考えられており、これらの適正な維持管理が課題となっています。

延岡市学校施設等長寿命化計画は、教育委員会が所管する域内の学校施設等を対象として、上記の背景や「延岡市公共施設維持管理計画（令和 2 年 11 月改訂）」を踏まえて総合的な観点で捉え、長寿命化できるものは長寿命化し、適正に修繕や建替えをするとともに、優先順位を設定しつつ、教育環境の質的改善も考慮しながら、それに要するコストの縮減と平準化を図ることを目的としています。

### 2. 南小学校 校舎の概要

#### 1. 普通教室棟 昭和 45 年度建設（築 54 年）

鉄筋コンクリート造 3 階建て（延床面積 1,260 m<sup>2</sup>）

#### 2. 管理・特別教室棟 昭和 46 年度建設（築 53 年）

鉄筋コンクリート造 3 階建て（延床面積 1,759 m<sup>2</sup>）

・2 棟とも、耐震性はあるが施設全般において老朽化が進行しており、大規模な改修が必要な状況。

### 3. 整備方針

#### 1. 安全・安心な学校施設の整備

##### ① 防災機能強化に向けた整備

児童生徒の安全・安心を確保するため、また、避難場所としての機能強化を図るため建物内部に設置された吊下げ型照明器具等の落下防止対策や、書棚、ロッカー等の転倒防止対策を実施します。また、建物外周部においては、地震や台風、竜巻等の災害時に落下の恐れがある窓ガラスの性能向上及び落下防止対策を実施します。

##### ② 構造躯体の整備

建築物の柱や梁などの躯体については、コンクリートの亀裂補修を行うことにより長寿命化を図ります。

##### ③ 屋根・外壁等の整備

屋根・外壁等の外装材は、破断・欠損等をするると漏水を引き起こし、構造躯体の耐久性に大きな影響

を与えます。そのため外装材の補修や更新を行い、漏水を未然に防ぐため、屋根防水改修及び外壁の塗装改修を行います。また、内断熱工事や断熱二重サッシへの改修を行い、省エネルギー対策にも取り組みます。

#### ④内部仕上げの整備

内部仕上げは建物の長寿命化には直接影響しないが、社会的要求を満たす機能や性能を検討する必要があります。具体的には、内装仕上げ材や家具などの改修のほか、非構造部材の耐震対策、多目的トイレへの改修、手摺・スロープ・点字ブロックの設置にも配慮します。

## 2. 教育環境の質的改善を目指した学校施設の整備

### ①設備機器の整備

設備機器については、老朽化に対する補修や交換に加え、空調機の設置や電気容量の増設、オンライン授業が可能となるような ICT 機器の環境整備等の検討を行います。

なお、設備機器はメンテナンス性に配慮した配置とし、更には LED 照明を導入し、脱炭素社会に実現に寄与し、省エネの推進を図ります。

### ②教室等の整備

今後の学校教育の進展（小中一貫教育や 35 人学級化の推進）に長期にわたり対応することができるような柔軟性のある配置計画をします。

普通教室として利用しない時には、少人数指導や習熟度別指導教室等として有効活用できる配置を考え、利用しやすい学習空間・学習環境となるようにします。

### ③バリアフリー化に向けた整備

車いす利用者等が移動しやすいように、段差の解消やスロープの設置、車いす利用者などに配慮した利便性の高いトイレの整備を行います。

## 3. 教育コミュニティの核となる学校施設の整備

### ①学校と地域をつなぐ学校施設の整備

地域・保護者ボランティアによる教育に関わる様々な取組を充実させ、学校と地域のつながりを一層深めるために、教育コミュニティの核となる学校施設の整備を行います。

## 4. その他の配慮事項

### ①建築基準法との適合

建設時からの年数が経過し、建築基準法の避難規定等の既存不適格部分があるため、防火戸・防火シャッター・防火区画等の法令適合を行います。

#### 4. 事業費・維持管理費・スケジュール

- 概算事業費

設計費	約 2,100 万円
仮設校舎貸借料	約 2 億 2,600 万円
工事費	約 9 億 2,300 万円
備品費	約 5,900 万円
<b>事業費 計</b>	<b>約 12 億 2,900 万円</b>

財源については、国の交付金制度及び地方交付税制度を最大限活用します。

- 年間当たりの維持管理費

電気・ガス料金	約 402 万円
上下水道料金	約 180 万円
電話使用料金	約 35 万円
<b>維持管理費 計</b>	<b>約 617 万円</b>

- スケジュール

実施設計	令和4年	7月	～	令和5年	8月
仮設校舎設置期間	令和6年	9月	～	令和7年	7月下旬（予定）
改修工事	令和6年	9月	～	令和7年	9月下旬（予定）
グラウンド整備期間	令和7年	11月	～	令和8年	2月下旬（予定）

南小学校 長寿命化改良事業 スケジュール（予定）

